

2020年度 第1回日本脊椎脊髄病学会専門医制度委員会 議事録

日時:2020年6月5日(金曜日) 18:00~19:00

Web開催

出席者:担当理事:波呂浩孝、委員長:中村雅也

大川淳、竹下克志、渡辺雅彦、明田浩司、藤田順之、海渡貴司、星野雅俊(敬称略)

報告事項

- 1)波呂担当理事より挨拶
- 2)委員自己紹介(資料1)
- 3)本委員会のこれまでの経緯の説明(資料2)

審議事項

- 1)JSSRの基幹研修施設の認定(資料3)
 - ・成尾整形外科病院:症例の記載に不備が目立つため、申請書の再提出を依頼したうえで、症例数は要件を満たしているため、認定する方針とした。
 - ・釧路労災病院:症例のなかに軽微な手術が含まれているが、内規第6章14条にある地域性を考慮し、認定する方針とした。
 - ・第2大阪警察病院:既に認定を受けている大阪警察病院の移転に向けた一時的な措置とみなし、第2大阪警察病院は大阪警察病院に含まれる研修機関と見なす方針とした。
以上の内容を理事会に上程することとした。
- 2)今後の専門医試験について(資料4)
 - ・学会の延期やweb開催に伴う専門医試験の開催について審議した。2021年度末までの指導医の専門医への移行を完了すること、未受験の指導医が多数いることを勘案し、基本的には第8-10回は開催する方針とした。日本脊椎脊髄病学会で開催予定であった第8回は9月9日に延期、また日本脊髄外科学会で開催予定であった第9回も11月8日に延期された。現段階ではオンサイトでの開催予定であるが、今後の社会情勢を見極めて慎重に判断する必要がある。日本脊髄障害医学会で開催予定であった第10回は、9月5日に東京近辺(マイナビルームなど)で実施する方針とした。なお9月9日に関しては、既に約120名が受験予定であり、延期になった受験受付は7月末まで行うため、これから増えていく可能性が

ある。オンサイトで開催する場合は、応募人数も考慮して試験会場を確保する必要があることを松山会長に進言することとした。

- ・ 専門医試験問題集の2版の作成：2017年3月に初版を発刊して、3年を迎える。2022年から新専門医を迎えることも勘案して、2021年度中に第2版を発刊する方向で作業を進める方針が確認された。そのためのワーキンググループを作ることとで全員一致した。